══会　　告══

講演会・見学会等の開催予定

2021 年 5 月 11 日現在

開催予定 月　日	講　演 申込締切	前刷原稿 提出締切	催　し　も　の	開 催 地	共催学協会名	企画部門	備　考
2021 年 6 月 30 日(水)～ 7 月 2 日(金)	2021 年 3 月 12 日(金)	2021 年 5 月 12 日(水) 23:59 分必着	第 53 回流体力学講演会/第 39 回航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム	東京都	宇宙航空研究開発機構	空気力学部門委員会	69 巻 2 月 会告 5 頁
2021 年 7 月 9 日(金)			第 477 回航空宇宙懇談会オンライン開催に切り替える場合があります.	京都府 京都市		関西支部	69 巻 6 月 会告 3 頁
2021 年 8 月 4 日(水)～ 6 日(金)	2021 年 3 月 22 日(月)	2021 年 5 月 31 日(月)	第 63 回構造強度に関する講演会 **オンライン開催**		日本機械学会 宇宙航空研究開発機構	構造部門委員会	69 巻 3 月 会告 3 頁
2021 年 9 月 6 日(月)～ 10 日(金)	2021 年 3 月 1 日(月)	2021 年 7 月 15 日(木)	The 32nd Congress of the International Council of the Aeronautical Sciences(ICAS2021)	中国 上海市			
2021 年 11 月 9 日(火)～ 12 日(金)	2021 年 5 月 10 日(月)～ 6 月 11 日(金)	2021 年 8 月 23 日(火) 17:00	第 65 回宇宙科学技術連合講演会(*オンライン開催(日程変更含む)の可能性があります)	山形県 山形市	山形県, 山形市, 宇宙航空研究開発機構(予定)	宇宙航空部門委員会	69 巻 5 月 会告 2 頁
2022 年 2 月 26 日(土)～ 3 月 4 日(金)	2021 年 8 月 18 日(水)	2021 年 12 月 25 日(土)	第 33 回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS) **ハイブリッド開催**	大分県 別府市		第 33 回 ISTS 組織委員会	69 巻 2 月 会告表 2

新型コロナウイルスの感染終息の見込みがたたないことから，状況によっては講演会を中止させていただく場合がありますので，ご来場前に，必ずホームページ等で開催の有無をご確認下さい.

https://www.jsass.or.jp/　　＜日本航空宇宙学会　事務局 Tel：03-6262-5313＞

会員数（2021 年 4 月末）

資格 摘要	正会員	学生会員	名誉会員	賛助会員（個人）	賛助会員（団体）
4 月会員数	3326	1030	53	0	63
3 月会員数	3321	1022	50	0	61
差 引 増 減	5	8	3	0	2

新入会員名簿賛助会員

(一社)ABLab

(株)デジタル・スパイス

新入会員名簿正会員（敬称略）

畑　政行（シーメンス(株)），高田　巖（(株)小糸製作所），中山慶介（新明和工業(株)），矢野祐介（川崎重工業(株)），竹内一鷹（日本飛行機(株)），廣瀬智之（(株)デジタル・スパイス），後藤尚志（(株)IHI），小野寺壮太（九州大学大学院），伊藤　敦（(株)小松製作所），須藤泰志（(株)デジタル・スパイス），藤村　優（(株)デジタル・スパイス），河野謙太郎（千代田インテグレ(株)），原田　茂（全日本空輸(株)），山本賢一（(株)SkyDrive），根本拓弥（(株)SkyDrive），森脇裕之（多摩美術大学），内木紀雄（(株)笹川製作所），山鹿光記（国土交通省），久田深作（宇宙航空研究開発機構），佐藤光桜（宇宙航空研究開発機構），佐藤陽亮（三菱電機(株)）

新入会員名簿学生会員（敬称略）

董　梓沛（東京大学），濱島優大（東北大学），劉　昆霊（東京大学），Garcia Perez Jorge Alberto（東京大学），武田　悠（東京都立大学），Blandel Mathieu（慶應義塾大学），横田航一（大阪府立大学），鈴木優希（大阪府立大学），井浦玲伊（大阪工業大学），船田雅也（東京大学），浅川健司（東京農工大学），浜本佑典（金沢工業大学 院），後藤真太郎（東北大学），甲斐翔子（東京大学 院），三上智勇（東京農工大学），中野翔太（東京都市大学 院），竹田沙紀（金沢工業大学 院），植野友真（静岡大学 院），石塚亮磨（東海大学），山口和伽子（豊田工業大学 院），小椋圭太（東京農工大学），堀田峻太（室蘭工業大学），池田祐哉（小山工業高等専門学校），宮　暁（帝京大学 院），湯澤　武（小山工業高等専門学校），西本達矢（東京大学 院），玉置朱里（千葉大学），坂本龍太郎（久留米工業大学），呂　精（久留米工業大学），奥村　済（東北大学），香山壱星（東京農工大学），河野　麗（東京大学 院），藤本浩太（東京大学 院）

一般社団法人　日本航空宇宙学会　第52期（2020年度）定時社員総会　報告

一般社団法人日本航空宇宙学会の第52期定時社員総会は、2021年4月20日（火）10時より、（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）Web 会議システムを用いて開催されました。代議員出席者は、本人出席16名、委任状による出席42名の合計58名で、代議員総数60名の過半数（31名以上）を満たし、定時社員総会は成立しました。

下記の議案について担当理事から説明があり、議案書のとおり可決承認されました。

［議案１号］第52期（2020年度）事業報告について
［議案２号］第52期（2020年度）決算報告と監査報告について
［議案３号］第53期（2021年度）理事の選任について
［議案４号］第53期（2021年度）監事の選任について
［議案５号］第52期（2020年度）名誉会員の推挙について
［議案６号］定款の改定について

続いて、「会員の集い」が開催され、名誉会員推挙状の贈呈、名誉会員の挨拶、学会賞受賞者の紹介、フェロー認定者の紹介が行われました。

なお、第52期事業報告および決算報告は、ホームページに掲載しています。

＊代表理事（会長、筆頭副会長）、業務執行理事（副会長、筆頭庶務理事）の選定につきましては本誌７月号で報告させていただきます。

2021年度会費についてのお願い

＜正会員10,000円・学生会員4,000円＞

会員各位の日頃のご支援ご協力に対しまして、深く感謝申し上げます。会員の皆様のご期待に添えるよう、理事会、事務局ともども、努力してまいります。さて、2021度（2021年７月～2022年６月）の会費のお支払いの時期となりました。

◎会費支払い方法が払い込み用紙の会員

コンビニエンストア支払い用紙を送付致しております、収納代行会社名は Paygent より、払い込み用紙が届きますので、速やかにお支払いをお願いいたします。

◎クレジットカード支払いの会員

学会ホームページ内の会員ページ内の会費支払よりご精算をお願い申し上げます。

◎会費銀行口座自動振替の会員

ご指定口座より6月28（月）に引き落とさせていただきます。（一度納入された会費は返金できません）

2021年度より銀行口座自動振替の正会員の会費は9,000円です。学生会員の会費支払い額に変更はございません。

●退会につきましては理由を付し書面でお申し出下さい。会費切れで自動的に退会という手続はできません。

＊会費についてのお問合わせは、事務局迄ご連絡願います。　Tel：03-6262-5313　メール：hino@jsass.or.jp

日本航空宇宙学会関西支部 第477回航空宇宙懇談会

主催：日本航空宇宙学会関西支部
共催：京都大学大学院工学研究科（予定）
日時：2021年7月9日（金）15時～17時
会場：京都大学 桂キャンパス　Cクラスター　総合研究棟Ⅲ（C3棟）講義室1
〒615-8540　京都市西京区京都大学桂（参考：http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/access/katsura）
JR京都線 桂川駅 または 阪急京都線 桂駅 からバスで15～20分，「桂御陵坂」バス停下車すぐ
※ できる限り公共交通機関をご利用下さい.
※ オンライン開催に切り替える可能性もあります.

講演１
空力技術者から見た航空機開発

川崎重工業（株）航空宇宙システムカンパニー
防衛航空機設計部空自輸送機設計課
基幹職　髙橋賢一

川崎重工業（株）航空宇宙カンパニーでは主契約会社として防衛省のＰ－１固定翼哨戒機及びＣ－２輸送機の 2 機種を同時開発し，現在は当該 2 機種の量産機の製造を実施している．空気の力で大空を飛行する航空機を開発するには空力（空気力学）が欠かせず，開発時にはＣＦＤ解析や風洞試験等により得られたデータを使用して機体の形状設計をはじめとする空力設計を実施した．

本講演では，Ｐ－１／Ｃ－２開発に携わった経験を基に，空力技術者の目線で航空機開発を紹介する．

講演２
衝撃波捕獲スキームの本質

京都大学大学院工学研究科
航空宇宙工学専攻　教授　大和田 拓

衝撃波を自動的に，シャープに，そしてできるだけ非物理的な現象を伴わないように捕らえようという妥協的な数値解法が衝撃波捕獲スキームである．その歴史は第二次世界大戦中のマンハッタン計画に遡り，最初の成功は終戦後もロス・アラモスに残った Robert Richtmyer によってもたらされた．その後，現在まで航空宇宙流体メインストリームの研究テーマの一つとしてその研究は続き，Godunov, FDS, FVS, AUSM, KFVS 等の様々な解法が生み出されてきた．しかしマンハッタン計画後半に若き数学者として参加した Peter Lax が 2007 年の Gibbs レクチャーにおいて衝撃波を含む多次元高速流体の数学理論が完成には程遠い状況にあることをスキャンダルと呼んだことから分かるように，衝撃波捕獲の研究は未だに経験的である．このような状況を踏まえ，京大航空宇宙における高速流体の研究では初等的方法だけで衝撃波捕獲のハイエンドな性能を達成することを目指した研究が修士課程の学生達とともに行われてきた．本講演ではその概要をざっくばらんにお話ししたい．

参加費：
無料（参加は学会員に限りません．周りの方や学生の皆様にもお伝え下さい．）

参加登録：
①氏名 ②所属 ③役職 を 2021 年 7 月 6 日（火）までに下記事務局までご連絡ください．

問合先：
大阪大学 大学院基礎工学研究科
日本航空宇宙学会 2021 年度関西支部事務局
http://branch.jsass.or.jp/kansai/
TEL：06-6850-6165（杉山）
E-mail:
jsass-kansai2021@flow.me.es.osaka-u.ac.jp

【有料会告】

●名古屋大学　大学院工学研究科附属　フライト総合工学教育研究センター　教員公募●

1. 募集人員　　准教授または講師 1 名
2. 所　　属　　フライト総合工学教育研究センター・総合工学プロジェクト研究部門
（機械・航空宇宙工学科および航空宇宙工学専攻兼務）
3. 専門分野　　流体力学（空気力学，乱流，衝撃波など航空分野に関連する流体力学の実験的・数値的・理論的研究）
4. 担当科目　　流体力学ならびに関連する科目、基礎科目
5. 応募資格　　(1) 博士の学位を有する方
(2) 専門分野に研究業績があり，博士後期課程の研究指導ができる方
6. 着任時期　　2021 年 12 月 1 日以降のできるだけ早い時期
7. 勤務形態　　常勤（任期なし）
8. 待遇　　・ 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる.
・ 給与は本学において定める年俸制とする.
9. 提出書類
(1) 履歴書（写真貼付，連絡先，E-mail アドレスを明記）
(2) 研究業績リスト（原著学術誌論文，国際会議論文，レビュー，著書，特許，受賞，招待講演等に分類）
※責任著者（corresponding author）にアンダーラインを付すこと
(3) 所属学会，学会や社会における活動，国際的活動
(4) 主要原著学術誌論文の別刷 5 編以内（コピーも可）
(5) 競争的資金の獲得状況（科研費・助成金・共同研究等，代表・分担を明記のこと）
(6) これまでの研究概要（図表込みで A4 で 2 ページ以内）
(7) 教育・研究に対する抱負（図表込みで A4 で 1 ページ）
(8) 応募者に関するコメントを求め得る方 2 名の連絡先
10. 応募締切　2021 年 6 月 30 日（水）必着
11. 選考方法　書類審査により候補者を選考し, 面接を行います.　選考結果は決定次第, 通知します.
12. 書類送付先
電子応募を原則としますが，困難な場合には郵送でも受け付けます.
(1) 電子応募 : 提出書類を 1 つの PDF にまとめて，電子メール添付による送付あるいはアップロードしたファイルサーバーのアドレスを電子メールにてご連絡ください．内容を確認後，応募書類受領の連絡をいたします.
(2) 郵送 : 提出書類各 1 部およびそれらを 1 つにまとめた PDF を保存した電子媒体（USB メモリ等）を入れた封筒に「フライト総合工学教育研究センター教員応募書類在中」と朱書きの上，簡易書留で郵送して下さい.
(1)または(2)の送付先 : 〒464-8603　名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院工学研究科　航空宇宙工学専攻　専攻長　原　進
電話: (052)789-4416／E-mail: haras@nuae.nagoya-u.ac.jp
13. 問合せ先　〒464-8603　名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院工学研究科　航空宇宙工学専攻　教授　長田孝二
電話: (052)789-3395／E-mail: nagata@nagoya-u.jp
14. その他　・本公募では，研究業績，社会貢献等の評価において同等と認められた場合には，女性を積極的に採用いたします.
・応募書類に含まれる個人情報は選考・採用の目的以外には使用いたしません．また，応募書類は原則として返却いたしません.
・面接に要する交通費は支給しません.

【有料会告】

東北大学教員（教授）公募

工学研究科航空宇宙工学専攻では教授職の教員 1 名（任期なし）を公募します。

応募者は採用された場合、当専攻内の航空システム講座に所属する予定です。現在、航空システム講座では空力設計学、計算空気力学、実験空気力学、材料・構造スマートシステム学といった研究が行われています。本公募では、機械工学・機械科学に関連する学術分野に基盤を置き、広い意味の航空工学分野において独創的でハイインパクトな研究を国際的な視野で推進・開拓する能力を重視して、幅広く適任者を求めています。

機械系の 4 専攻（機械機能創成、ファインメカニクス、ロボティクス、航空宇宙工学）は現在教授 37 名、准教授 21 名を擁し、機能システム学、エネルギー学、材料メカニクス、ナノメカニクス、バイオメカニクス、ロボットシステム、ナノシステム、航空システム、宇宙システムの領域及びそれらの融合した新領域における研究に重点をおいた組織です。航空宇宙工学専攻では、機械系の 4 専攻の教員との連携のもとまたは単独で先進的な研究プロジェクトを推進できるような方を望んでいます。
採用された方には学部及び大学院における教育と、修士論文・博士論文に集約される研究の指導をお願いすることになります。したがって博士号を有することが採用の前提条件になります。また、採用者は国立大学法人教員としての処遇を受けます。国籍は問いません。
東北大学は男女共同参画を積極的に推進しています。子育て支援の詳細等、男女共同参画の取り組みについては下記の URL をご覧ください。
http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/

2021 年 7 月 30 日を締切日としますが、選考は適任者が見つかるまで続きます。したがって締切日を過ぎても応募を受け付ける場合があります。
着任時期は 2022 年 4 月 1 日以降を予定しています。

応募者は、次の資料を下記の宛先までお送り下さい。
(1) 研究業績リスト、研究歴を含む履歴書
(2) 教育と研究に関する抱負
(3) 主な論文 5 編のコピーと各論文の簡単な説明ならびに評価
(4) 本人の能力、人柄を評価できる 5 名の方の氏名、所属、住所、電話番号、E-mail アドレス

宛先および問合せ先：

〒980-8579　仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-01
東北大学大学院工学研究科　機械系主任専攻長室
E-mail: mech-recruit@grp.tohoku.ac.jp
電話：022-795-6920、FAX：022-795-6921

（封筒表面に「航空宇宙工学専攻教員（教授）公募書類」と朱筆し、簡易書留で郵送または持参するか、あるいは件名を「航空宇宙工学専攻教員（教授）公募書類」とし電子メールで送付してください。なお、応募書類は返却いたしません。）

以上

【有料会告】

鳥取大学工学部教員公募

１．募集人員　　教授（任期なし）　１名
２．所　　属　　機械物理系学科（機械工学講座）
３．専門分野　　制御システム，機械制御，ロボティクスなどに関連する分野
４．担当授業科目　（大学院）ロボット工学に関連した科目
（学部）ロボット工学，制御工学，機械設計製図などの専門科目
５．応募資格　１）博士の学位を有し，博士後期課程の研究指導ができること
２）上記専門分野に関して十分な研究業績を有し，工学教育及び学科運営に熱意があること
６．給　　与　　年俸制（ただし，応募時点で鳥取大学職員給与規程の適用を受けている大学教員の方については，引き続き同規程の適用を希望することも可能です。）
７．着任時期　　２０２２年１月１日以降のできるだけ早い時期
８．提出書類
①履歴書（様式１）
②教育歴（様式２）
③研究歴（様式３）
④その他の活動歴（様式４）
⑤着任後の抱負（様式５）
⑥研究業績リスト（様式６－１）
⑦所見を伺える方の照会先(２名)または推薦状(２通)（様式７）
⑧主要な査読付学術論文の別刷り（コピー可）：５編程度
９．応募締切　２０２１年８月３１日（火）必着
１０．選考方法　学科内選考（１次：書類審査，２次：面接（プレゼンテーションを含む））および学部内選考
１１．問い合せ先・書類送付先
〒680-8552　鳥取市湖山町南４丁目 101
鳥取大学工学部機械物理系学科長　佐藤昌彦
電話：0857-31-5195，FAX：0857-31-5210，E-mail：sato@tottori-u.ac.jp
（封筒表面に「教員応募書類在中」と朱書し，簡易書留郵便又は宅配便にて送付のこと，なお，原則として提出書類は返却しませんのでご了承ください）
１２．公募の詳細については，必ず以下のホームページを参照すること
https://eng.tottori-u.ac.jp/recruit

～～

鳥取大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を歓迎します.
また，鳥取大学及び鳥取県は家族を大切にし，働きやすい環境づくりを進めています.

・鳥取大学ダイバーシティキャンパス推進室
ＵＲＬ：　https://www.tottori-u.ac.jp/5683.htm
・鳥取大学医学部附属病院ワークライフバランス支援センター
ＵＲＬ：　http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/worklife/
・鳥取県の「子育て王国とっとり」
ＵＲＬ：　http://www.kosodate-ohkoku-tottori.net/

第 53 回流体力学講演会／
第 39 回航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム

53rd Fluid Dynamics Conference/
39th Aerospace Numerical Simulation Symposium

主　　催：	日本航空宇宙学会，国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
協　　賛：	日本流体力学会，日本機械学会，日本風工学会，可視化情報学会， 日本ガスタービン学会，情報処理学会，日本燃焼学会，日本応用数理学会
開 催 日：	2021 年 6 月 30 日（水）～7 月 2 日（金）
会　　場：	ウェブ会議アプリによるオンライン会場
参加登録料：	主催正会員　8,000 円 協賛正会員　8,800 円 非会員　11,000 円 主催学生会員　3,000 円 協賛学生会員　3,300 円 学生非会員　5,000 円 ※オンライン開催のため，事前ウェブ登録［**6 月 17 日（木）まで**］のみです． ご協力お願い申し上げます．
講 演 集：	CD-ROM 講演集を参加登録者全員に 1 部ずつ配布します
特別講演：	7 月 1 日（木）： “Advancing CFD Vision 2030 – Progress and Future Plans within the Aerospace Community”, Jeffrey P. Slotnick 氏（Boeing） “The Road towards Next Generation CFD Software Systems”, Charles Hirsch 教授（NUMECA International / CADENCE） 7 月 2 日（金）： 「“風洞屋”の流体力学」 浅井 圭介 教授（東北大学） 「数値風洞の過去・現在・未来」松尾 裕一 教授（東京理科大学）
特別企画：	ANSS ワークショップ 1）“Seventh Aerodynamics Prediction Challenge (APC-7)” ANSS ワークショップ 2）「第 2 回直交格子 CFD ワークショップ」 FDC/ANSS 合同企画 1）「高レイノルズ数流れと空気力学」 FDC/ANSS 合同企画 2）「航空宇宙流体データ科学の新展開」 FDC/ANSS 合同企画 3）「低レイノルズ数流れ」 FDC/ANSS 合同企画 4）「革新回転翼機・eVTOL 機の空力的課題」 FDC/ANSS 合同企画 5）「空力音の予測と低減」 FDC/ANSS 合同企画 6）「民間超音速機実現のための空力設計技術」 ANSS 企画 1）「航空機開発のための多分野総合シミュレーション」 ANSS 企画 2）「宇宙輸送を支えるシミュレーション」 ANSS 企画 3）「複雑形状の実用非定常シミュレーション」 FDC 企画 1）「先進流体計測技術」 FDC 企画 2）「デトネーションおよび圧縮性反応流の応用」
懇 親 会：	懇親会は実施しません．
表　　彰：	優れた研究発表 2 件と学生発表の優秀講演複数件に表彰を行います． 優れた研究発表，学生発表表彰とも，後日通知する予定です．
ホームページ：	https://branch.jsass.or.jp/aerocom/ryu/ryu53/

日本航空宇宙学会西部支部講演会(2021) 講演募集のお知らせ

主　催：　日本航空宇宙学会西部支部
開催日：　2021 年 11 月 19 日（金）
会　場：　九州工業大学戸畑キャンパス
〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1 番 1 号
https://www.kyutech.ac.jp/information/map/tobata.html
講演申込締切：　2021 年 8 月 20 日（金）
前刷原稿締切：　2021 年 10 月 15 日（金）
開催要領：
(1) 1 講演につき講演 15 分, 質疑応答 5 分(予定).
(2) 講演集原稿は A4 サイズ 4～6 ページ. 原稿執筆要領は西部支部 Web ページに掲載.
(3) 学生優秀講演賞（対象は日本航空宇宙学会学生会員のみ）を設けるので，学生発表者で審査希望者は申込み時に会員番号を添えて応募のこと. 学会未加入の学生で審査希望者は申込み前に学会加入のこと.
(4) 講演会終了後に懇親会および学生優秀講演賞授賞式を開催予定.

申込方法：下記の西部支部 Web ページよりお申し込みください. お申し込みの際には，講演申込み，懇親会参加等に関して必要事項をご記入ください. 本講演会の詳細は下記の西部支部 Web ページに順次掲載していきますので，適宜ご確認ください. なお，講演集原稿は電子投稿して頂く予定です.
https://branch.jsass.or.jp/west/

問合せ先：
日本航空宇宙学会西部支部　事務局
庶務幹事　岩田　稔
〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1 番 1 号
九州工業大学　大学院工学研究院　宇宙システム工学研究系内
電話：093-884-3482
E-mail：jsasswest@jsass.or.jp

第 59 回飛行機シンポジウム一般講演／学生講演募集

主　催　:
日本航空宇宙学会および日本航空技術協会

企　画　:
空気力学, 材料, 構造, 機器・電子情報システム, 飛行力学, 生産技術, 航空機設計, 特殊航空機, 回転翼航空機, 航空機運航・整備, 原動機・推進, 航空交通管理の 12 部門委員会および日本航空技術協会

会　場　:現地開催／オンライン学会のいずれか
・現地開催の場合
あわぎんホール　徳島県郷土文化会館
https://www.kyoubun.or.jp/
・オンライン学会の場合
Webex オンライン学会
※開催方式は決定次第(8 月頃)ご案内いたします。

講演内容:
一般講演および学生講演

分　野　:
空気力学, 材料, 構造, 機器・電子情報システム, 飛行力学, 生産技術, 航空機設計, 特殊航空機, 回転翼航空機, 航空機運航・整備, 原動機・推進, 航空交通管理 の中から選択

講演申込方法:
日本航空宇宙学会ホームページ(**http://www.jsass.or.jp/**)を開き, 左側の「講演会」→「講演会申込み」→「第 59 回飛行機シンポジウム」より, ログイン ID とパスワードを入力した後, 画面の指示に従って申込みを行ってください. ログイン ID とパスワードが未登録の方または忘れてしまった方は, 同ページの「新規登録」より申込前に取得してください. 学会ホームページが使用できない場合は,「問い合わせ先」までご連絡ください. なお, 本シンポジウムの趣旨に添わない内容であると判断された場合には, 講演をご遠慮願うことがありますのでご了承ください.

申込締切:
2021 年 7 月 2 日(金)午後 5 時

講演予稿集原稿:
講演申込みの後, 講演予稿集用の電子ファイルを PDF 形式で作成し, 第 59 回飛行機シンポジウムホームページよりアップロードしてください. 執筆要領は飛行機シンポジウムホームページよりダウンロードしてください.

原稿締切:
2021 年 9 月 10 日(金)午後 5 時

講演要領:
- 会場ではスライド上映用の PC は準備しておりません. **PC につきましてはご持参されますようお願いいたします. なお, プロジェクタはミニ D-Sub15 ピン端子(VGA コネクタ)接続のみです.**
- 一般講演の講演時間は 1 題目につき, 講演 15 分, 討論 5 分, 計 20 分とします.
- 学生講演については, **著者は単名で博士課程前期まで、かつ講演申し込み時に学生会員の方に限る**ものとします. また, 講演時間は講演 10 分, 討論 5 分, 計 15 分とします. なお, 優秀な講演発表者には学生講演賞が授与されます. **授賞式は飛行機シンポジウム懇親会において開催され, 受賞者には無料で懇親会への出席をお願いすることとなりますので予めご了承ください.**

参加登録料:
下記ホームページ及び学会誌 8 月号に掲載します.

問い合わせ先:
日本航空宇宙学会事務局
Tel: 03-6262-5313, Fax: 03-6262-5314
E-mail: 59th_aircraft_symposium@jsass.or.jp

シンポジウムに関する諸事項の詳細等に関しては, 下記ホームページをご覧下さい.
第59回飛行機シンポジウムホームページ
https://branch.jsass.or.jp/dsgncom/as59

広告の募集:
プログラム冊子への広告掲載を募集します. ご希望の方は上記「問い合わせ先」までご連絡ください. 詳細情報をご連絡いたします.

APISAT2020 について

2021 Asia-Pacific International Symposium on Aerospace Technology (APISAT2021)が, 日韓中豪 4 カ国の航空宇宙学会の共催により, 韓国・済州島で 2021 年 11 月 15 日～17 日に開催されます. 詳細は, 別途学会ホームページに告示する会告をご覧ください.

宇宙ビジネス共創委員会　第2回シンポジウム
エンジニアが拓く宇宙ビジネスの未来

宇宙ビジネスの芽の多くは、大学や研究機関での研究者やエンジニアの研究成果、アイデアが起点となっています。また、10 年前と比較して、宇宙技術は更に高機能化、コモディティ化し、多様な宇宙サービスの実現が可能になりつつあります。宇宙ビジネスにおけるエンジニアの持つ役割や可能性は今後さらに拡大化することが期待されます。

第 2 回となる本シンポジウムでは、現状の多様な宇宙ビジネスがどのように生まれ、展開されてきているのか、宇宙ビジネス・エコシステムの全体像を俯瞰的に共有しながら、学術界の潜在価値を明らかにすると共に、エンジニアが拓く宇宙ビジネスの今後の可能性と課題について議論いたします。

宇宙分野でのビジネスや公的事業、研究教育に既に従事されている方はもちろんのこと、宇宙分野に興味を持つ社会人や学生のご参加も歓迎致します。日本航空宇宙学会会員のみならず、どなたでも参加頂くことが可能なシンポジウムです。是非、ご参加下さい。

主催：日本航空宇宙学会　　協力：三井不動産株式会社
日時：2021 年 7 月 7 日（水）15:00-17:30（14:30 会場）
形式：対面およびオンライン LIVE 配信によるハイブリッド開催（予定）
場所：日本橋三井タワー７ F 「X-NIHONBASHI TOWER」
定員：会場 60 名予定（オンライン無制限）（昨今の状況鑑み，変更可能性あり）
参加登録：日本航空宇宙学会宇宙ビジネス共創委員会サイト
（https://branch.jsass.or.jp/spacebusinesscom/）より６月上旬公開予定

プログラム案：

・開会挨拶	河野功（学会会長）
・宇宙ビジネス共創委員会の現状と未来	神武直彦（委員会委員長）
・チュートリアルセミナー 「宇宙ビジネス・エコシステム入門（仮題）」	
・パネルディスカッション 「エンジニアが拓く宇宙ビジネスの未来（仮題）」	
・閉会挨拶	吉河章二（担当理事）

問い合せ先：一般社団法人 日本航空宇宙学会 事務局
103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-1-21 近三ビルヂング 4 階
TEL: 03-6262-5313 / FAX: 03-6262-5314
Email: office@jsass.or.jp

第 52 期　学会主催　講演会/シンポジウム　優秀講演賞・優秀発表賞（敬称略）

第 62 回構造強度に関する講演会　　2020 年 8 月 5 日(水)～ 7 日(金)

■若手奨励賞　（2 名）

・佐藤 光桜（東京理科大学）

題目：エントロピー損傷を考慮した非線形粘弾粘塑性構成式による一方向 CFRP の寿命予測シミュレーション

・高本 晃大（東京農工大学）

題目：薄層 CFRP 積層板の有孔圧縮破壊予測シミュレーション

流体力学講演会/航空宇宙数値ｼシミュレーション技術シンポジウム 2020 オンライン 2020 年 9 月 28 日(月)～30 日(水)

※　賞の設定なし

第 63 回宇宙科学技術連合講演会　　2020 年 10 月 27 日(水)～ 30 日(金)

■若手奨励賞　最優秀論文賞

・大木 優介（宇宙航空研究開発機構）

題目：はやぶさ 2 による小惑星周回人工衛星の実現とその軌道解析

■若手奨励賞　優秀論文賞　（2 名）

・藤田 昂志（東北大学）

題目：光学式モーションキャプチャによる慣性センサの精度評価

・鈴本 遼（東京大学）

題目：超小型衛星フォーメーションフライトによる合成開口望遠鏡のための?m 級相対位置・姿勢制御に関する実験と検証

◆学生セッション　最優秀賞

・長峯 健心（東京都立大学）

題目：TAL 型ホールスラスタの放電電流振動におけるスペクトラム拡散の適用

◆学生セッション　優秀発表賞（5 名）

・菊川 力矢（静岡大学）

題目：電子放出特性向上に向けた CNT エミッタ製作技術の改善

・山本 智貴（東京大学）

題目： 惑星大気の衛星間電波掩蔽観測のための最適軌道に関する研究

・筒井 史也（横浜国立大学）

題目： 非対称に配置された 2 つの突起を有する細長物体の空力解析

・井戸 雅也（東京大学）

題目： エタノール/液体酸素ロケット燃焼器におけるピントル型噴射器の燃焼特性と微粒化現象の観測

・橘 直輝（東京都立大学）

題目： テザーシステムの意図的な衝突のための軌道変更

第 58 回飛行機シンポジウム　　2020 年 11 月 25 日(水)〜 27 日(金)

■学生優秀講演賞　2 名

・中川 皓介（東京理科大学）

題目： 主流乱れと円柱粗さの相互作用による後退平板境界層乱流遷移の直接数値解析

・谷口 直輝（東京都立大学）

題目： 無人機交通管理の協調的な飛行計画の効果

第 52 期年会講演会　　2021 年 4 月 19 日(月)~20 日(火)

※　一般講演中止のため賞の設定なし

一般社団法人　日本航空宇宙学会第５３期役員名簿

歴　代　会　長

山内 正男　林　 毅　曽田 範宗　上山 忠夫　疋田 徹郎　中口　 博　岡崎 卓郎　浅沼　 強　河崎 俊夫　河村 龍馬
鷲津久一郎　森 大吉郎　武田　 峻　河田 幸三　小林 繁夫　長洲 秀夫　砂川　 恵　相原 康彦　東　 昭　五代 富文
竹内 和之　秋葉鐐二郎　高島 一明　辛島 桂一　加藤寛一郎　小早川真也　荻野 三郎　佐藤 淳造　松尾 弘毅　久保田弘敏
近藤 恭平　戸田　 勧　高山 和喜　的川 泰宣　河野 通方　長島 利夫　小野田淳次郎　上田 哲彦　河内 啓二　石川 隆司
中橋 和博　中道 二郎　鈴木 真二　川口淳一郎　李家 賢一　上野　 誠也　青木　 隆平　澤田 惠介　渡辺 紀徳　大林　 茂
渡辺 重哉　松尾亜紀子

第５３期　役　員

会　　　長：　河野 功　　筆頭副会長：　鈴木宏二郎　　副 会 長：　長嶋哲矢
庶 務 理 事：　大山　 聖　永田晴紀　生越博景　吉河章二　安倍賢一　有薗　 仁　岸本直子
会 計 理 事：　杉村文隆　姫野武洋
広 報 理 事：　今村太郎
編 集 理 事：　宇井恭一(会誌)　川勝康弘(論文)
監　　　事：　青山剛史　船木一幸

第５３期　代議員

青木維志　安部雅勝　石川勝利　石田　 崇　伊藤琢博　小田雅之　齋藤晃央　笹本貴宏　アンドレエバ森アドリアナ
佐藤博紀　月崎竜童　豊田広祐　中谷浩規　松永　 学　弓取孝明　有薗　 仁　石原新史　今井和宏　今村太郎
宇井恭一　上原元秀　大山　 聖　河本聡美　佐藤一成　関　 直喜　田代洋輔　長谷　 卓　畑中圭太　姫野武洋
藤本　 秀　横関智弘　吉田貴久　船瀬　 龍　又吉直樹　野中　 聡　青山剛史　安倍賢一　泉山　 卓　大塚聡子
生越博景　川勝康弘　河野　 功　岸本直子　小木曽望　澤井秀次郎　白坂成功　杉村文隆　鈴木宏二郎　坪井伸幸
富岡定毅　長嶋哲矢　永田晴紀　中村俊哉　中山周一　船木一幸　牧野好和　松永三郎　宮崎康行　山根章弘
吉河章二

第５３期　広報委員長・編集委員長及び委員

広 報 委 員 長：　今村太郎
　有田俊作　齊藤允教　佐々木貴広　久田深作　焼野藍子

会誌編集委員長：　宇井恭一
　藤田和央　松岡　 健　杉本　 直　河野太郎　加藤久弥　小林訓史　井之口浜木　齊藤真二　小紫公也
　小島孝之　中山慶介　足立修一　井戸田典彦　海野　 敦　牧野好和　石川敬掲　原田　 茂　西脇　 賢
　西谷美貴弥　赤楚哲也　原田賢哉　村岡浩治　蔭山康太　原田明徳　宇井恭一　下田孝幸　舟生豊朗
　城井洋生　松本康司　大川恭志　船木一幸　森　 浩一　渡辺重哉　小木曽望　椿野大輔　岸本直子
　小川秀朗　溝端一秀　戸部裕史　岡田孝雄　近藤耕太　萩原春妃　多々良飛鳥　森岡大成

論文集編集委員長：　川勝康弘
　村山光宏　石井寛一　沼田大樹　鈴木　 亙　宇高康員　野々村拓　栗田大樹　宮木博光　佐藤泰貴
　武市　 昇　安部明雄　石上玄也　河村政昭　佐伯孝尚　山﨑政彦　齋藤允教　加藤周徳　西山和孝
　小川秀朗　丸　 祐介

第５３期　部門委員長及び委員（○委員長　△幹事）

空気力学	○	藤田和央	△	渡邉保真	岩本智文	村橋慶紀	小川秀朗	石川勝利	高橋聖幸	浦　弘樹
		大和田拓		小澤啓伺	水書稔治	野中　聡	松岡　健			
構造	○	杉本　直	△	横関智弘	河野太郎	岩堀　豊	酒井玄毅	青木雄一郎	嶋田恒介	西藤彰彦
		矢代茂樹		穂積彰也	石田　龍	梅澤啓佑	石田和希	野﨑健太	勝又暢久	
材料	○	加藤久弥	△	小林訓史	荻原慎二	青井達治	藤松清人	石川　力	川瀬泰弘	後藤亜希
		小柳　潤		酒井　孝	鈴掛晋也	長田　保	小林良之	矢代茂樹	吉村彰記	西川雅章
電子・電子情報システム	○	井之口浜木	△	奥山貴之	藤原　健	板倉州優	大出雄輔	加藤博司	齊藤真二	瀬之口敦
		高橋教雄		丹野和信	辻井利昭	西川育人	羽部仁司	早川正翁	平賀好文	三田　信
原動機・推進	○	小紫公也	△	中谷辰爾	小島孝之	後藤尚志	笹山容資	原田正太	寺門大毅	坂本数貴
		赤崎みどり		小林弘明						
生産技術	○	中山慶介	△	足立修一	宮城島哲史	木元順一	関根尚之	福岡照城		
飛行力学	○	井戸田典彦	△	海野　敦	安部明雄	齋藤遼太郎	森川　泰			

		椛山智貴		竹内一鷹	宍戸紀彦	藤川貴弘	成岡　優			
航空機設計	○	牧野好和	△	石川敬揭	十時寛典	小林明徳	平川　響	矢田創一郎	後藤功次朗	和田惇平
		草野剛嗣								
航空機運航・整備	○	原田　茂	△	西脇　賢	佐藤寛行	松野賀宣	松村昭博	松崎誠彦	板垣　健	河村暁子
回転翼航空機	○	西谷美貴弥	△	赤楚哲也	松浦正彦	有田俊作	中村瑞城	東　謙一	饗庭昌行	
特殊航空機	○	原田賢哉	△	村岡浩治	芝尾裕規	西野　亨	大瀧　俊	平城大典	得竹　浩	大谷　浄
航空交通管理	○	蔭山康太	△	原田明徳	松野賀宣	栗原和彦	往谷康弘	久保宏一郎	武市　昇	手塚亜聖
		成岡　毅		林　潤一	平田輝満	本江信夫	アンドレエバ森アドリアナ		森　亮太	
宇宙航行	○	宇井恭一	△	丸　祐介	伊海田皓史	伊藤琢博	尾川順子	川端裕子	北川幸樹	佐々木貴広
		佐藤泰貴		下田孝幸	瀬尾和哉	高橋裕介	武井悠人	田尻啓祐	田中宏明	新井山一樹
		畑井啓吾		平山　寛	藤井　剛	峯田　貴	宮村典秀	山崎裕司		
宇宙システム・技術	○	舟生豊朗		竹内伸介	清兼和紘	今井　宏	関口　毅	勝身俊之	福澤　瞬	渡部靖之
		五百木誠		久保岡俊宏	城井洋生	永井大樹	稲守孝哉			
宇宙利用	○	松本康司	△	大川恭志	鈴木俊之	久保岡俊宏	中谷辰爾	宮村典秀	寺薗淳也	岩山曜介
		池田裕一								
電気推進・先端推進	○	船木一幸	△	横田　茂	碓井美由紀	大川恭志	小島康平	森　浩一	中川貴史	大塩裕哉
		田代洋輔		池田知行	鷹尾祥典	葛山　浩	山本直嗣			
分野横断連携・開拓	○	渡辺重哉	△	横山信宏	小笠原宏	小木曽望	立花　繁	橋本樹明	和田雅子	

中部支部

支部長：	海田武司	幹事長：	都築圭紀						
幹　事：	吉永哲也	波多野正剛	有田祥子	渡邉智昭	山口皓平	桑原大介			
	苅田丈士	菅野　望	中谷　淳	岡本憲行	山岸　聡	関下信正			
商議員：	城　伸輔	澤田邦夫	伊藤彰彦	飯沼義和	溝口　治	野久　徹	佐藤光政	園田精一	鈴木　亙
	片山範明	中谷　淳	宮坂武志	山極芳樹	佐藤　彰	元森　渉	中山　昇	真栄田国男	藤田　徹
	武藤　敬	齋藤浩一	関下信正	西田政弘	荒井政大	長野方星	笠原次郎	佐宗章弘	長田孝二
	原　　進	砂田　茂	駒井　巌	松原　功	松島章二	辻本公一	平野祐二	渥美正博	白石仁志
	海田武司	福元政之	加島裕明	早藤英俊	前川明寛	家田剛資	山下利恵	米原慧紀	荻野　純

関西支部

支部長：	杉山和靖								
常任幹事：	石塚　啓	濵 維志	佐藤 訓志	小木曽望	琵琶志朗	横田久美子			
幹　事：	山口嘉文	黒田　翔	松岡右典	金田　聡	橋本裕之	阿部英裕	蛇口ひかり	中山慶介	蓑田孝路
	川上和成	湯谷洋司	中西良彰	吉河章二	小西麻緒	川畑成之	谷垣健一	橋本智昭	田原弘一
	中村雅夫	山野彰夫	河内俊憲	中井賢治	勝又暢久	山縣雅紀	青井伸也	初鳥匡成	山川勝史
	田尻恭平	荻野要介	田川雅人	浅尾慎一	小田靖久	三輪昌史	岩佐貴史	酒井武治	吉岡修哉
	武石賢一郎								

西部支部

支部長　：	坪井伸幸	副支部長：	安倍賢一	庶務幹事：	岩田　稔	会計幹事：	北川幸樹		
常任幹事：	井上智博	金澤康次	木原　尚	林健太郎	三上真人	矢代茂樹	八房智顕	山本郁夫	
幹事	東　大輔	有吉雄哉	池庄司敏孝	石井正剛	猪口雄三	内堀　洋	宇都宮浩司	遠藤琢磨	大西俊輔
	望月信介	寒川義裕	公文　誠	黒木博憲	酒匂信匡	下栗大右	新本康久	数仲馬恋典	鷹尾良行
	永井弘人	中山峰男	野田晋二	藤原浩輝	古川雅人	外本伸治	松尾　繁	松川　豊	宗像瑞恵
	八坂哲雄	山本直嗣	李　　曄						

北部支部

支部長：	大西直文								
幹　事：	野々村拓	栗原聡文	高橋聖幸	山本　剛	高嵜浩一	髙橋英美	川崎　聡	磯野達志	橋本　望
	三橋龍一	廣田光智	中田大将	岡島淳之介	早川晃弘	焼野藍子	藤田昂志	井上　翔	谷口英夫
	平山　寛	瀬尾和哉	寺薗淳也	武蔵昌貴	大村勝則				

学会事務局　　事務局長：　甲斐高志　　事 務 員：　日野みどり　　平出妙子　　河西真己子

本会共催・協賛・後援行事

ロボティクス・メカトロニクス講演会 2021

主　催：日本機械学会
期　日：2021年6月6日(日)～8日(火)
会　場：オンライン開催

SSII2021（第27回画像センシングシンポジウム）

主　催：画像センシング技術研究会
期　日：2021年6月9日(水)～11日(金)
会　場：オンライン開催

第59回日本接着学会年次大会

主　催：日本接着学会
期　日：2021年6月24日(木)，25日(金)
会　場：オンライン開催

11th UNISEC Space Takumi Conference

主　催：大学宇宙工学コンソーシアム
期　日：2021年7月1日(木)
会　場：Zoom

第7回先端メカトロニクス国際会議（ICAM2021）

主　催：日本機械学会
期　日：2021年7月1日(木)，2日(金)
会　場：オンライン開催

システム制御情報学会・計測自動制御学会チュートリアル講座 2021

主　催：システム制御情報学会・計測自動制御学会
期　日：2021年7月21日(水)
会　場：オンライン（Zoom Meeting）

日本混相流学会混相流シンポジウム 2021

主　催：日本混相流学会
期　日：2021年8月22日(日)～24日(火)
会　場：オンラインのみ，または，オンラインとオンサイト（関西大学　千里山キャンパス）のハイブリッドで準備中

日本実験力学会 2021 年度年次講演会

主　催：日本実験力学会
期　日：2021年8月25日(水)～27日(金)
会　場：弘前大学　文京町キャンパス（青森県弘前市文京町1）

第31回設計工学・システム部門講演会

主　催：日本機械学会
期　日：2021年9月15日(水)～17日(金)
会　場：オンライン・バーチャル会場

日本流体力学会年会 2021

主　催：日本流体力学会
期　日：2021年9月21日(火)～23日(木)
会　場：東京大学　生産技術研究所（東京都目黒区駒場4-6-1）

～日本航空宇宙学会　賛助会員のお誘い～

本会では、本会の目的および事業について賛助していただける「賛助会員（団体）」を募集しております。（入会金： 1,000 円、年会費： 60,000 円（1口当り））。詳しくは学会HP http://www.jsass.or.jp

賛助会員の特典

1. **新技術・新製品の紹介記事掲載**
2. **学会誌無料広告掲載**
3. **Web バナー広告(賛助会員割引価格)掲載**
4. **学会・シンポジウムでの正会員・学生会員との交流 etc….**
5. **賛助会員（団体）に限定した採用情報の学会誌会告掲載。**